京都大学大学院工学研究科 電子工学専攻 集積機能工学講座 准教授 募集要項

令和7年7月23日

	中和 / 年 / 月 23 日
職種	准教授
募集人員	1名
勤務場所	京都大学大学院工学研究科電子工学専攻
	(住所:京都市西京区京都大学桂)
	大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	・ 超伝導や磁性等の量子固体物性を基盤とする物性物理・応用物
	性・物性工学の分野における世界的に先駆的な研究の推進。
	・工学研究科電子工学専攻ならびに兼担となる工学部電気電子工
	学科における電気電子工学・数学・物理の分野の授業科目の担
	当あるいは分担。
	・大学院生の修士論文および博士論文、学部生の学士論文の研究
	指導の担当あるいは分担。
	・京都大学、工学研究科、および電気電子工学科の運営業務。
	・「先端光・電子デバイス創成学」卓越大学院プログラムにおける、
	学際的な共同研究の推進と教育への貢献
資格等	・電子の集団が発現する超伝導や磁性といった創発的な量子固体
	物性を対象とした、新規測定手法の開発・新規制御手法の開発・
	新規物質開発・新規デバイス開発などのアプローチを通じて、世
	界的に先駆的な研究を推進できる方。在籍中の教員(米澤教授
	ら)と協力しながらも、新たな方向の研究を開拓できる方。将来の
	応用分野も意識しつつ、基礎科学に裏打ちされた教育・研究を推
	進できる方。
	・電子工学専攻や、兼担となる工学部電気電子工学科における教
	育(学部の全学共通科目を含む)・指導に熱意を有し、そのために
	必要な基礎的学識を有する方。
	・博士の学位を有する方。
雇用期間	なし
着任時期	令和8年1月1日以降のできるだけ早い時期
試用期間	あり(6か月:本学教職員就業規則に基づく)
	専門業務型裁量労働制(1 日 7 時間 45 分相当)
勤務形態	専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30~17:15勤
	務(休憩 12:00~13:00)
	33 (F) 12.00 10.00)

	初温勘数も合いて担合も口
	超過勤務を命じる場合あり 休日:土日曜、祝日、年末年始、創立記念日
給与等	本学支給基準に基づき支給
手当	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	以下の提出書類(1)~(9) (印刷物一式)とその電子データ(USB、CD あるいは DVD 等)を封筒に入れ、「電子工学専攻集積機能工学講座推教授応募書類在中」と朱書きのうえ、応募書類提出先に簡易書留または宅配便で郵送してください。 【提出書類】 (1) 履歴書(様式は任意。ただし、学歴、職歴、研究歴、賞罰、連絡先を記し、写真を貼付(電子的貼付可)すること)。 (2) 最終学歴を証明する書類(コピー可)。 (3) 研究業績リスト(様式は任意、ただし、学術雑誌掲載論文、国際会議プロシーディングス、国際会議発表(招待講演と一般講演を区別)、著書、特許等、その他に分類して記載すること。本人名に下線を引くこと)。 (4) 研究業績の概要(A4 用紙 3-5 枚程度)。 (5) 主要論文別刷(5-10 編程度、コピー可)。 (6) これまでに獲得した主な外部資金の名称、期間、研究費、概要(数行程度)、役割等。 (7) 研究に関する方針・抱負(A4 用紙 3-5 枚程度)。 (8) 教育に関する方針・抱負(学部教育の抱負も含めて書いて下さい)(A4 用紙 2-3 枚程度)。 (9) 応募者について照会できる 2 名の方の氏名、所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)。 ※出産、育児等で教育・研究を中断していた期間がある場合は記載してください。審査の際に考慮します(記載任意)。 【応募書類提出先】 下615-8510 京都市西京区京都大学桂 京都大学 大学院工学研究科 電子工学専攻 米澤 進吾 宛
応募締切	令和7年10月6日(月)(消印有効)
選考方法	・応募書類により選考し、必要に応じて面接を行います。面接に伴う 交通費などは支給しません。・適任者がいない場合は、本公募の採用を見送る場合があります。
その他	・提出書類と電子データは、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者へ開示、譲渡および貸与することは一切ありません。・提出書類は返却できませんのであらかじめご了承願います。

- ・京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者 の積極的な応募を期待します。本学における男女共同参画推進 施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び 待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第8条の規 定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先 して採用します。
- 出産、育児又は介護により研究等を中断した期間がある場合は、 応募者の申し出により、選考において考慮します。
- ・教育研究上は電子工学専攻の所属となりますが、教員組織は電 気電子工学系の所属となります。
- ・電子工学専攻は、令和8年4月より電気工学専攻とともに1専攻 化し電気電子デジタル理工学専攻に改組される予定です。
- ・京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援しております。京都大学では育児・介護を事由とした月10日の在宅勤務を認めています。(参考:男女共同参画推進センターhttps://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/)
- ・ 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止 し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止する など、受動喫煙の防止を図っています。

問合せ先

· 京都大学 大学院工学研究科 電子工学専攻 米澤進吾

電話:075-383-2263

電子メール: yonezawa.shingo.3m * kyoto-u.ac.jp (メールアドレスでは「*」を「@」に変えてください)